

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	海洋建築エンジニアリング小委員会		主 査 名：中西三和 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会		委員長名：濱本卓司
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2010 年度の海洋建築設計指針作成 WG による目次案に従い、海洋建築のエンジニアリングに関する章の分担執筆を行う。エンジニアリングの内容としては、構造、環境、施工、維持管理、避難とする。 ・ 2011 年度中にたたき台としての全体原稿（第一稿）、2012 年度、2013 年度に校正、ならびに全体の調整を行う。 ・ 2014 年度中に最終原稿を作成する。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：中西三和 (日本大学) 幹事：川上善嗣 (広島工業大学) 委員：今井卓司 (横河システム建築)、植木卓也 (JFEスチール)、遠藤龍司 (職業能力開発総合大学校)、大塚文和 (日本大学)、加村久哉 (JFEスチール)、川西利昌 (日本大学)、北嶋圭二 (日本大学)、後藤剛史 (法政大学)、近藤一夫 (広島大学)、中田善久 (日本大学)、新宮清志 (日本大学)、都祭弘幸 (五洋建設)、野口憲一 (大成建設)、福住忠裕 (大阪府立大学工専)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2012 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kaiyo/s0/index.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 研究協議会「東海・東南海・南海三連動地震と津波への備え」 参加者数 114 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 2012 年 8 月に開催された第 23 回海洋工学シンポジウムにおいて「日本建築学会海洋建築計画・設計指針 (案) の出版に向けて」と題し、4 編の論文を公表した。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 海洋建築設計指針案を各分野とも作成することができ、目標は十分達成したと考える。
委員会活動の問題点・課題	